

**新しい展示** 男鹿半島・鶴ノ崎海岸の球形コンクリーション**迫力満点!! 巨大な、ま〜るい岩の秘密を探ろう**

世界最大規模と見られている男鹿半島・鶴ノ崎海岸の巨大な球形コンクリーション群。その岩塊の1つを内部が観察できるようにカットし、展示しました。大きさは直径83cm×66cm。コンクリーションとは、堆積岩中に見られる砂や泥の隙間が鉱物で充たされ緻密で硬くなっている主に球状をなす岩塊のこと。鶴ノ崎海岸には直径1m〜3mのほか、9mほどのコンクリーションもあります。これらのコンクリーションの中にクジラの骨化石が多数見つかっています。この不思議な岩塊がどのようにしてできたのか、展示物と展示パネルでその答えを探ってみませんか。(写真：学習センターに展示したコンクリーション)

**おすすめ****「未来に残したい草原の里 100 選」に選定  
寒風山の半自然草原を学ぶ**

寒風山は「未来に残したい草原の里 100 選」の東北で唯一選定されています。寒風山の上部のわずか200haに400種を超える維管束植物が見つかっています。それだけ寒風山は生物多様性に富んでいるという証拠です。

その貴重な美しい寒風山の半自然草原について学習センターの「寒風山の植物」コーナーにおいて標本展示やパネルで紹介しています。寒風山の火山紹介コーナーと併せてご覧ください。

**教育** 体験学習が人気です。学校教育、生涯教育向け教材いろいろ

ジオパーク学習センターの学校教育、生涯教育向け教材が人気です。センターでは来館する団体の教育目的に合わせて、多数の教材を用意しています。特に人気があるのが「岩石標本観察」、「火山噴火実験」、「液状化現象実験」など。スイーツを使った地震の揺れ実験なども人気です。学校教育では理科だけでなく、防災、環境、文化歴史、地域活性化と様々な目的で来館しています。修学旅行も増えてきました。団体の場合は予約をお願いします。(写真：学校教育で来館した子どもたちの「岩石標本観察」の様子)

**幼児向け** 磁石を使った「釣り名人」や「ストーンアート」など楽しい体験学習を用意

小さなお子さんでも大丈夫。学習センターでは、磁石を使って魚釣りや石や貝を使ったアートなど、楽しく遊びながら学べる体験学習を幾つか用意しています。



**土・日・祝日も開館** ジオパーク学習センターは、土・日・祝日も開館しています。9時～16時まで

男鹿市ジオパーク学習センター 男鹿市角間崎字家ノ下 452 男鹿市役所若美庁舎 2 階 ☎0185・46・4110